

令和5年12月吉日

関係者各位

東京建設重機協同組合
理事長 高村伸彦

(一社)全国クレーン建設業協会
東京支部支部長 山崎忠彦
組合員・会員

働き方改革による移動式クレーンの作業時間等に関する申し入れ

標記の件について、すでに周知のとおり令和6年(2024)年4月1日から時間外労働の上限規制が5年の猶予を経て開始されます。

令和5年11月13日に(一社)全国クレーン建設業協会(柴崎祐一会長)は労働時間短縮等9つの要望事項を記し、国土交通大臣にあてて要望書を手渡しておりますが、移動式クレーン車はその機動性から作業当日移動が多く、現場実作業時間で8時間となりますとクレーン車での移動(以下回送という)は全て残業となり、往復回送2時間を要すると、月22日で換算しても計44時間となり、出発前点検、帰着後の報告作業と合わせ優に45時間を超えてしまいます。

また、回送が特殊車両通行条件により夜間限定になりますとさらに複雑に残業時間が増すようになります。

このような状況の下、時間外労働の上限規制を守ることは非常に困難なことであります。従いまして当組合としましては関係するすべての行政機関・発注者・元請けの皆様に対し、あらためて状況を認知していただくと共に、作業時間短縮への理解及び協力をお願いをするに至りました。

往復回送に2時間を要するとした場合、遅くとも来年(令和6年)4月1日以降、例えば、下記のように変更しなければ、時間外労働の上限規制を遵守できず、働き方改革を実施することが困難であることを何卒ご理解いただければと存じます。

働き方改革は一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにすることを目指しています。また、不足する建設業界の人材確保に必要なことからこれを必ず実現しなければなりません。

趣旨をご理解いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 対象機種

回送を伴うすべての自走式クレーン

2. 基本作業時間の変更

作業時間 8:00~15:00 (昼休憩 12:00~13:00)

但し、作業日当日に回送を行う場合に限る

3. 工期の見直し

基本作業時間及び4週8閉所に合わせた工程の見直しと工期設定

次頁(裏面)に続く

◆ 新たな時間外労働規制について

【新たな時間外労働規制】

(厚生労働省 労働基準監督署説明パンフレットから)

原則 時間外労働の上限は原則として月 45 時間・年間 360 時間となり、
臨時的な特別の事情がなければこれを超えることができません。

【臨時的な特別な事情のある場合の上限】

1. 時間外労働が年 720 時間以内
2. 時間外労働と休日労働の合計が月 100 時間未満
3. 時間外労働と休日労働の合計について、2~6 か月平均 80 時間以内
4. 時間外労働が月 45 時間を超えることができるのは、年 6 か月が限度
5. 災害復旧により時間外労働をした場合でも年 720 時間及び月 45 時間を超えることができるのは、年 6 回が限度という規制は適用されます。

【東京建設重機協同組合】 【(一社) 全国クレーン建設業協会 東京支部】

(有)伊藤重機工事、(有)井口重機、(株)池田重機興業、(株)市原重機建設、宇田川運輸(株)、内宮運輸機工(株)、エビネクレーン(株)、(有)MO クレーン、(株)大矢運送、(株)岡庭重機、(株)小川建機、(有)小川重機興業、(有)押田重機、小山田重機(株)、(株)越智運送店、(株)大塚組、(株)OJK、(株)オートレント、開成建機(株)、(株)勝沢重機、(株)カワテ、(株)関東リース、(株)木島陸運、(株)紀州グループ、(有)木村クレーンリース、楠原輸送(株)、黒川重機(株)、小岩倉庫運輸(株)、小島運送(株)、(株)コマキ、(株)小山クレーンサービス、(有)サカエ重機、五月重機(株)、幸手クレーン(株)、埼玉ブロック運輸(株)、狭山貨物運輸(株)、(株)三協重機、三和機工(株)、三和重機(株)、山陽重機(株)、潮井利興業(株)、篠田重機(株)、(株)シバサキ、下山運輸(株)、(有)神明興業、すゞき機工(有)、(有)瀬沼重機、全豊興業(株)、(有)曾木機工、大建プロス(株)、大進重機工事(株)、(株)泰成重機、(株)大盛重機、大東重機工事(株)、泰豊クレーンリース(株)、大盟重機(株)、(株)大益産業、(株)滝沢重機興業、竹中重機(株)、千代一工業(株)、千代田重機工事(株)、(株)電材エンジニアリング、東京開発産業(株)、東京重機(株)、東新重機販売(株)、東都産業(株)、東邦重機開発(株)、富クレーン(株)、(株)永山重機、(株)鳴島重機工事、南信重機興業(株)、ネットクレーン(株)、博和建機(有)、常陸機工(株)、藤本リース(株)、平成重機興業(株)、松丸工事運輸(株)、(株)マルダイ建機、丸良興業(有)、(株)三国屋、南重機(株)、(株)村岡組、(株)モロカワ、八洲運輸(株)、(株)柳井運送、(有)山村重機興業、(有)吉田重機工事、
全 87 社 (アイウエオ順)

以上